

## 獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

[埼玉県推薦]

<http://www2.dokkyo.ac.jp/~kodomolegal/>

代表者名：徳永 光 団体構成人数：6名

### ■ 活動内容等

同センターは、大学による地域貢献活動のひとつとして、獨協大学法科大学院に附設された機関です。子どもの権利擁護の実現を目的として、平成19年の設立以来、毎年100件程度の新件と継続ケースの相談支援活動を行っているほか、初めて子育てをするお母さん向けのイベントを開催したり、夏休みに小学生向けのワークショップ等を実施したりしています。

相談料は無料で時間制限、回数制限も設けておりません。相談支援活動は、子どもの最善の利益の追求を基本とし、同センターが問題解決を行うというのではなく、相談者本人が問題を整理し、相談者本人によって解決に至るまで、丁寧に寄り添い、支援する姿勢を維持しています。相談対応は、電話のほか、家庭訪問、来所面談、他機関への付き添い等、本人のニーズと個々のケースに合わせて柔軟に行っており、法律事務所が付設されているため、法律相談に対応することも可能です。十分な時間をとって相談対応を行うため、相談者からも好意的評価を受け、信頼関係を築くことができています。

また、草加市との共催で「子育て支援講座」を毎年企画・運営している他、草加市の要保護児童対策地域協議会にも参加し、支援ネットワークの中での役割を担っています。他方、お母さん向けの「おやこ大学」を実施し、お母さんたちのコミュニティーづくりの支援もしています。

平成16年度の設立準備段階から地域の相談機関として様々な機関・団体とネットワークをつくり、地域に定着を図ってきました。NPOなどの民間団体とも協力体制を構築し、法律はもちろん、福祉、医療、心理、教育等の専門機関と連携しています。草加市及び近隣地域の大学、小・中学、高校、学童等、地域における認知度も上がってきており、同センターの活動に対する期待が益々高まっています。



『おやこ大学』（初めて子育てをするお母さんと赤ちゃんのための講座）離乳食の回にて



『大学たんけん』（夏休みの小学生向けのイベント）学内ミニ水田にて

### ■ 受賞者からの一言

スタッフ数名の小規模な機関ですが、相談者・内容に合わせたオーダーメイドの丁寧な支援を行うよう努めて参りました。子どもの個別性を見極めつつ見通しを持った支援を行うことには難しさもありますが、緊張感を持って全力で対応しております。活動年数7年の中で多面的支援体制を確立し、法律の

他、各専門機関との連携を強化しております。今回の受賞で、このような活動が認められたことを大変有難く感じると同時に、未永く、地域に根ざした相談機関としての活躍を期待されているものと受け止め、より一層充実した支援に励む所存です。